平成 25 年 5 月 10 日

各　位

会 社 名　セイコーホールディングス株式会社
代表者名　代表取締役社長　中村　吉伸
（コード番号　8050　東証第 1 部）
問合せ先　経理部長　瀧沢　観
（TEL　03-6739-3111）

# 特別損失の計上並びに通期連結業績予想と実績との差異に関するお知らせ

当社は、平成 25 年 3 月期第 4 四半期連結会計期間において、下記のとおり特別損失を計上するとともに、平成 25 年 2 月 12 日に公表した業績予想と実績との間に差異が生じましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失(減損損失)の計上

電子部品等事業において、水晶事業が保有する固定資産について、市況低迷の長期化や市場の環境変化が当初想定した以上に大きいことなどから、損益面の改善が進まない可能性を考慮した結果、固定資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、46 億円の減損損失が発生いたしました。また、クロック事業他において、減損損失 3 億円が発生し、合計で 49 億円を特別損失に計上いたしました。

2. 平成 25 年 3 月期第通期連結業績予想と実績との差異
（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）

（金額単位：百万円）

| | 売　上　高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1 株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|
| 前回業績予想（A） | 280,000 | 9,000 | 5,000 | 9,000 | 47.87 円 |
| 今回実績（B） | 283,790 | 5,523 | 3,243 | 5,527 | 29.41 円 |
| 増減額（B－A） | 3,790 | △3,476 | △1,756 | △3,472 | － |
| 増減率（%） | 1.4 | △38.6 | △35.1 | △38.6 | － |
| (ご参考)<br>平成 24 年 3 月期 | 296,937 | 6,733 | 1,280 | △11,014 | △60.25 円 |

3. 業績予想と実績との差異の理由

平成 25 年 3 月期通期の連結売上高は、第 4 四半期以降に為替環境が改善したこともあり、前回予想を 37 億円上回る実績となりました。利益面では、電子部品等事業のうち、水晶事業の売上不振の他、半導体事業における生産調整などの影響により、営業利益は前回予想を大幅に下回る 55 億円にとどまりましたが、為替差益の計上などによる営業外収支の改善から、経常利益は前回予想を 17 億円下回る 32 億円となりました。上記１．で記載しました特別損失（減損損失）の計上などにより、当期純利益は前回予想を 34 億円下回る 55 億円となりました。

以上